

オラクル管理会計・予算管理ソリューション

～変化に迅速に対応できる経営基盤づくりをご支援します～



大事な会社の将来、Excel任せで大丈夫？

経企・経理担当の93%がExcelシートの波に溺れています。

オラクル管理会計・予算管理ソリューション

Oracle Enterprise Performance Management (EPM) Cloud

全世界10,000社*から信頼された高機能なオラクル管理会計・予算管理ソリューションとして、

Oracle Enterprise Performance Management (EPM) Cloud

(以下 Oracle EPM Cloud – Planning /旧名称 Oracle PBCS = Oracle Planning and Budgeting Cloud Service)

が登場。あなたの業務を劇的に改善します。

*オラクル管理会計ソリューション導入実績



予算管理/管理会計業務のよくある課題

経営層は…

会社の現状を正確な数字で
リアルタイムで把握できない

柔軟に視点を変えながら
掘り下げたデータを見られない

将来予測が出来ないから
最適な経営判断が出来ない

現場は…

手作業が多く作業が属人化しており
数字の精度が低い

管理すべき項目や対象が年々増加し
残業が常態化している

集計・レポート作成の非付加価値業務が多く
分析の時間が十分にとれない

その課題、Oracle EPM Cloud – Planning が解決します!

POINT
01 管理会計仕様の
データベース

予算/実績/見通しをはじめとする数字のすべては管理会計仕様の多次元データベースで管理・自動集計。実績データを取り込み、分析まで簡単に実現可能です。バラバラなExcelでのデータ管理から卒業！うっかりした人的ミスもなくなり、**大幅な工数削減に繋がります。**



POINT
02 柔軟で高度な
分析機能

分析軸や視点を変更しながらシミュレーションが出来ます。手間をかけず、必要なデータをお客様固有の最適な切り口で抽出可能。また価格変動や為替変動のシミュレーションにも対応。会社の状態や変化の兆候をいち早く読み取り、**先手を打てる経営を実現できます。**

POINT
03 圧倒的な
使いやすさ

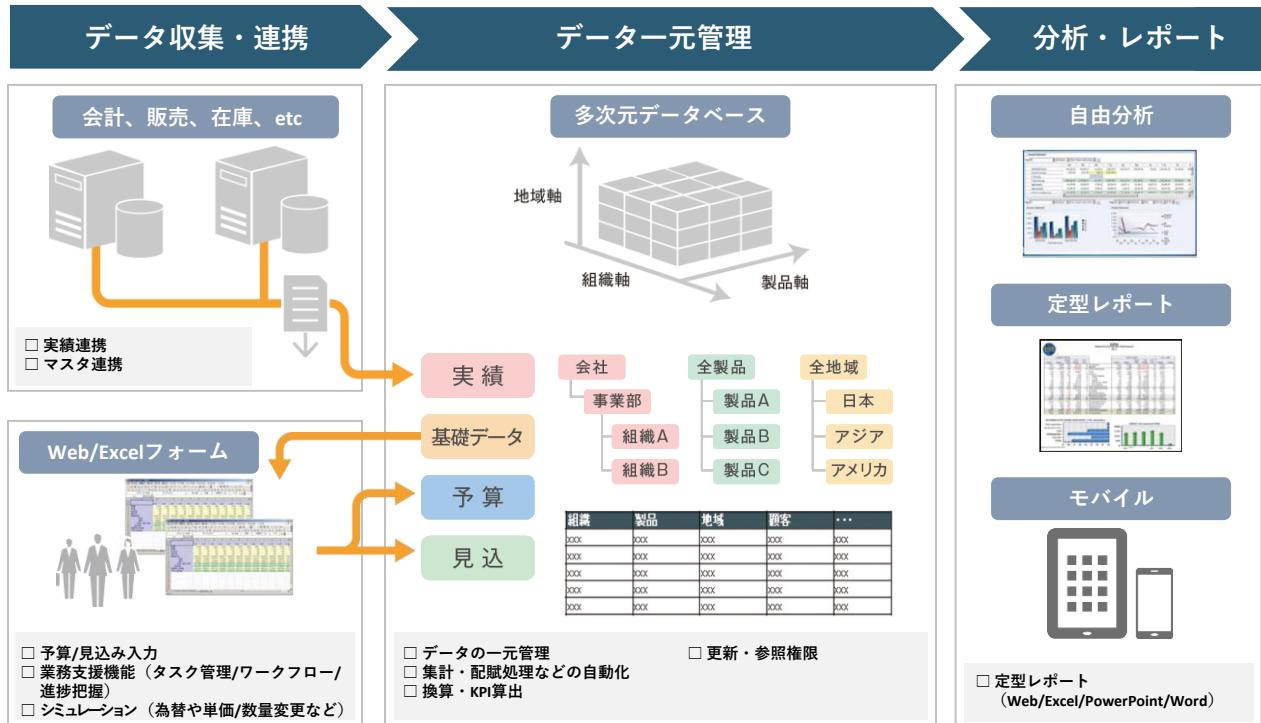
マウス操作で誰でも簡単に分析レポートの作成が可能になり、**属人化がスッキリ解消**。予実管理レポートもパラメータを変更するだけの**1クリック出力**。さらに使い慣れたExcelの入力画面を残すことで、現場からの抵抗もなく導入が可能になります。



Oracle EPM Cloud - Planning

Oracle EPM Cloud – Planningとは？

管理会計・予算管理業務に特化した業務アプリケーションです。予算/実績/見通しなどのデータの収集から積上げ、配賦処理などの計算処理、予実分析やシミュレーション等のレポート作成まで、トータルで管理会計・予算管理業務の効率化・高度化を実現します。



クラウドだからこそ！

Oracle EPM Cloud – Planning は、数多くの導入実績に基づく、業界・業務別ノウハウやテンプレートを持つクラウドサービスです。限られたITリソースで短期間での導入からの低コストでのご利用が可能です。

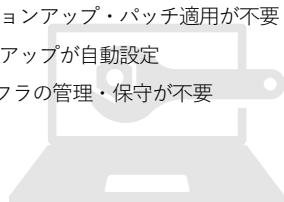
驚異の短期導入 ～早期に効果を体感～

- インフラ設計が不要
- ハードウェア調達が不要
- ソフトウェアインストールが不要



運用負荷の軽減

- バージョンアップ・パッチ適用が不要
- バックアップが自動設定
- ITインフラの管理・保守が不要



スマールスタート & 段階的な拡張

- 部門、地域への拡張
- 海外拠点・グループ会社への展開
- 予算管理業務の拡張
 - 財務領域から非財務領域
 - PL予算からBS/CF予算
 - 単年度予算から中期経営計画と連動



豊富な実績

全世界でもトップレベルの導入実績を持つサービスだからこそ、その洗練された機能性はあらゆる企業の経営基盤にも応えることが可能なのです。

特徴的な機能および画面イメージの動画サイトや導入事例などの詳細はWEBサイトをご覧ください。

オラクル 予算管理 事例

検索



自己診断シート

- 会社のリアルな数字を見るのに時間がかかる
- 柔軟に視点を変えながら適切にデータを見ることができない
- 前年実績・直近の見込み／トレンドをうまく活用できていない
- 経営層と現場で見ている数字に一貫性がない
- レポート作成に多くの時間がかかり分析にまで手が回らない
- 予算管理のあるべき姿がわからない
- 部門からの予算案の収集・集計が手作業
- 毎回の予算編成作業に多大な労力と時間をかけている
- 入力ミスの発生、セキュリティ面が脆弱
- システム連携の仕組みが不在で、本来必要な情報が収集できていない
- 計算式（配賦処理/KPI）やマクロの管理が属人化している
- 予算のバージョン管理が困難
- 組織変更時のマスタ変更、データの組換え作業に非常に手間がかかっている
- 大量データ処理能力に限界がある

ひとつでも✓のあれば、こちらまで オラクル 予算管理

検索

本カタログの情報は、2019年9月現在のものです。実際の製品とは内容が異なる場合があります。
OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2019, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

日本オラクル株式会社

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-8 Oracle青山センター
oracle.com/jp

代理店名

お問い合わせ窓口

 ORACLE
Digital

TEL 0120-155-096
URL oracle.com/jp/direct